

質 問 回 答 書

入札参加者 殿

支出負担行為担当官
東京航空局長 大辻 統

件名 東京国際空港消防庁舎前舗装改修等実施設計

番号	質 問	回 答
1	【特記仕様書7-3 調査業務 7-3-1CBR 試験】 路床下面付近の試料を採取することになりますので、既設舗装の撤去・復旧作業（試料採取に際しての舗装版撤去、掘削、埋戻し及び舗装復旧等）が発生した場合には、これらの費用は別途精算していただけるとの認識でよろしいでしょうか。	試料採取箇所は、現時点では既設舗装箇所での実施を想定しておりますが、詳細な位置は確定しておりません。最終的な実施位置については、契約後、調査計画策定時に協議の上決定することとします。現場状況を踏まえて必要な対応が生じた場合には、別途協議の上、契約変更の対象として取り扱います。
2	【特記仕様書7-5 設計業務 7-5-1 4)貯水槽新設設計】 新設する貯水槽の位置が既設のエプロン舗装やGSE通路舗装の下部となった場合には、既設舗装版の撤去、復旧に係る設計費用について、別途協議の上で費用を計上していただけるとの認識でよろしいでしょうか。	新設する貯水槽の設置位置が既設エプロン舗装又はGSE通路舗装の下部となり、既設舗装版の撤去・復旧を伴う設計が必要となる場合は、現地条件及び設計条件を踏まえ、必要な対応について別途協議するものとします。なお、その結果、本業務の当初想定を超える追加の設計が必要となる場合は、契約変更の対象として取り扱います。
3	「試料採取を行う際の調査位置及び復旧方法については、調査職員の承諾を得るものとする」との記載がありますが、下記内容について確認させてください。 ①調査箇所には舗装が施されていると思いますが、舗装種別（アスファルトorコンクリート）、おおよその既設舗装厚をご教示ください。 ② 作業中に掘削土を仮置きする場所は、場内で確保できるかをご教示ください。	【特記仕様書7-3 調査業務 7-3-1CBR 試験】について、 ①既設舗装の種別はアスファルト舗装であり、舗装断面は以下のとおりです。 【消防東庁舎前】 ・表層（開粒度アスコン）T=50 ・基層（密粒度アスコン）T=100 ・上層路盤（セメント処理層）T=200 ・上層路盤（HMS）T=100 ・下層路盤（C-40）T=100 ・山砂 T=750 【消防西庁舎前】 ・表層（密粒度アスコン）T=40 ・基層（粗粒度アスコン）T=60 ・上層路盤（M-40）T=250 ・下層路盤（C-40）T=100 ・山砂 T=1,000 ②掘削土の仮置き箇所については、契約後に関係部署との調整の上で決定するため、現時点では未定です。
4	【特記仕様書P2 図面番号1、2、3】 CBR試験については、既設舗装範囲での実施を予定していますでしょうか。既設舗装範囲で実施する場合、舗装の有無で調査費の積算結果が異なるため、既設舗装が把握できる資料をいただけますでしょうか。	【特記仕様書P2 図面番号1、2、3】について、CBR試験については、既設舗装範囲での実施を想定しています。既設舗装に関する事項については、番号1および番号3の回答を参照願います。
5	3. 業務概要（6）見積参考資料の開示には、 「本案件は、競争参加資格確認申請書を提出し、競争参加資格に適合した者に対して、入札説明書に示す競争参加資格確認結果通知に合わせて、見積参考資料（金額抜き設計書、特別調査価格、見積価格）を開示する試行業務である。」と記載があります。 見積参考資料には、CRBの箇所および資料の記載がありますが、実施箇所は舗装箇所もしくは緑地箇所なので不明です。また、土質調査（CBR試験）は、標準歩掛ではなく見積単価となることが多いため、見積参考資料の最終ページ（PDF22枚目）に参考単価が記載されるものと考えていました。今後、CBR試験（室内CBR用試料採取、締め固めた土のCBR試験）につきまして参考単価の開示はあるのでしょうか。	土質調査（CBR試験）は、現時点では既設舗装箇所での実施を想定しておりますが、詳細な位置は確定しておりません。最終的な実施位置については、契約後、調査計画策定時に協議の上決定することとします。 なお、土質調査（CBR試験）の積算は、「建設物価」及び「積算資料」により算出していることから、CBR試験（室内CBR用試料採取、締め固めた土のCBR試験）に係る参考単価の開示は行いません。

件名 東京国際空港消防庁舎前舗装改修等実施設計

番号	質 問	回 答
6	(貯水槽新設設計の直接人件費は、以下に示す認識でよろしいでしょうか。) 3-4 貯水槽新設設計 ・「令和8 年度版 空港請負工事積算基準」における「消防水利施設設計(貯水槽) 1 基当り標準歩掛表」に記載の「現地調査・貯水槽設計・施工計画・数量計算・概算工事費算定・照査」を2 基計上する。 3-5 貯水槽仮設設計 ・「見積参考資料」に記載の単価(813,388 円)を2 基計上する。 3-6 貯水槽耐震設計 ・「見積参考資料」に記載の単価(559,850 円)を2 基計上する。	3-4 貯水槽新設設計、3-5 貯水槽仮設設計、3-6 貯水槽耐震設計については、荷重条件等の設計条件が同じであると想定されるため、設計基数に関係なく貯水槽設計の歩掛及び見積単価は1基分として計上しております。 なお、荷重条件等の設計条件に差異があることが判明した場合は、別途協議のうえ、必要に応じて契約変更の対象として取り扱います。
7	(貯水槽撤去設計の直接人件費は、以下に示す認識でよろしいでしょうか。) 3-7 貯水槽撤去設計 ・「見積参考資料」に記載の単価(970,700 円)を2 基計上する。 3-8 貯水槽撤去設計(施工計画・数量計算・概算工事費算定・照査) ・上記「3-7 貯水槽撤去設計」とは別に「令和8 年度版 空港請負工事積算基準」における「消防水利施設設計(貯水槽) 1 基当り標準歩掛表」に記載の「施工計画・数量計算・概算工事費算定・照査」を2 基計上する。	3-7 貯水槽撤去設計については、荷重条件等の設計条件が同じであると想定されるため、設計基数に関係なく見積単価の1基分(970,700円)として計上しております。 3-8 貯水槽撤去設計(施工計画・数量計算・概算工事費算定・照査) 荷重条件等の設計条件が同じであると想定されるため、設計基数に関係なく「令和8年度版 空港請負工事積算基準」における「消防水利施設設計(貯水槽)1基当り標準歩掛表」に記載の「施工計画・数量計算・概算工事費算定・照査」の歩掛は1基分として計上しております。 なお、荷重条件等の設計条件に差異があることが判明した場合は、別途協議のうえ、必要に応じて契約変更の対象として取り扱います。
8	(旅費交通費についてご教示ください。) ・最終報告は、1 回ではなく2 回を計上するとの認識でよろしいでしょうか。 ・設計協議の経路と運賃は「都庁前(新宿駅)～九段下」の片道220 円(税込み)との認識でよろしいでしょうか。 ・現地調査の経路と運賃は「都庁前(新宿駅)～品川～羽田空港第1・第2ターミナル(京急)」の片道590 円(税込み)との認識でよろしいでしょうか。	最終報告の旅費交通費につきまして、仕様書の記載に誤りがございました。2回と記載しておりましたが、正しくは1回であり、官積算においては、最終報告にかかる旅費交通費は1回分を計上しております。 設計協議の経路は「都庁前(新宿駅)～九段下」としております。 現地調査の経路は「都庁前(新宿駅)～大門～羽田空港第1・第2ターミナル(京急)」としております。
9	(成果品費についてご教示ください。) ・「令和8 年度版 空港請負工事積算基準」における「4-1-3 成果品及び中間報告」に記載の「実施設計」を適用するとの認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。